

平成26年度 全国中学校体育大会
第43回全国中学校ハンドボール大会
～若人よ 蒼き四国で 熱くなれ！～



試合速報

総合運動公園

平成26年8月18日

男子 2回戦 Cコート
氷見市立北部中学校 VS 東久留米市立西中学校
(富山県) (東京都)



戦評

東久留米西中のスローイングから9番大島のミドルシュートで先制。11番白石の速攻で2連取。氷見市立北部中は前半1分に10番鎌仲のポストシュートで1点を返すが、西中7番藤田がステップシュートでまた2点差に。両チーム1点ずつ得点し、北部中は前半5分2番平井のミドル、6分カットから4番千葉の速攻で4対4の同点に追い付く。両チーム2点ずつ得点し、6対6で迎えた前半10分、北部中13番端のサイドシュートで逆転した。しかし、西中が7番藤田のカットインなどで4連取し、10対7で再び逆転。前半15分北部中2番平井の7mスローで10対8と1点を返すが、西中が3連取で5点差となる。北部中も2番平井の7mスローやミドルシュートなど前半22分に3点差となったが、その後両チーム3点ずつ得点し、前半17対14と西中3点リードで折り返す。

後半は西中9番大島のカットインで4点差にすると、西中GK1番高橋が北部中の決定機であったサイドシュート、ポストシュートをファインセーブすると、9番大島のカットからの速攻などで、勢いに乗り最大9点差まで開いた。しかし、後半13分北部中10番鎌仲のポストシュートで2連取するなど、リズムを取り戻し、2番平井が西中7番藤田にマンツーマンDFで付くと、後半18分に5番朝野がスカイプレーから得点し、さらに速攻で得点するなど、3点差まで詰め寄るが、西中6番長谷川のサイドシュート、2番久住のカットからの速攻などで得点を重ね、5点差となった所で北部中2回目のタイムアウト。その後すぐに10番鎌仲のポストシュートで1点を返すと、15番山田が西中9番大島にマンツーマンDFでつき、22分に西中に退場者もでて、リズムを取り戻そうとしたが、西中GK1番高橋に7mスローや速攻など決定機をファインセーブで防がれ、33対29で西中が最後まで追いすがる北部中を振り切り勝利した。

